

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	地域で暮らす女性を支える実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	実習施設
担 当 教 員	中井京子 田中祥子	実務経験とその関連資格	医療施設にて、助産師としての勤務の経験を有す。			

《授業科目における学習内容》

母性保護・母子保健施策に基づいて地域行われている事業に参加し、地域の問題点、女性の生涯にわたる援助の必要性について学ぶ。そして、地域で生活する女性とその家族を支援する看護師の役割を学ぶ

《成績評価の方法と基準》

実習態度、出席状況、学習内容、コミュニケーション、看護技術等により総合的に判断する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

母性看護学概論、母性看護学各論、副読本

《授業外における学習方法》

実習オリエンテーション(①実習要項説明 ②実習記録について ③実習マナー ⑤カンファレンスについて ⑥実習事前学習 実習後は、実習の学びをまとめ振り返りを行う

《履修に当たっての留意点》

授業内容を振り返り復習しておく。

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	地域で生活する女性とその家族について支援するための援助について理解を深める	所持している教科書・参考書	実習要項を読み、実習で何を学ぶのかをイメージする。 実習要項に沿った事前学習。
		各コマにおける授業予定	地域行われてい生涯を通じた女性への援助について、実習オリエンテーションを受ける		
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	地域で生活する女性とその家族について支援するための援助について理解を深める	所持している教科書・参考書	実習要項を読み、実習で何を学ぶのかをイメージする。 実習要項に沿った事前学習。
		各コマにおける授業予定	地域行われている母性保護・母子保健施策に参加し、生涯を通じた女性の援助の実際をについて学ぶ。		
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	地域で生活する女性とその家族について支援するための援助について理解を深める	所持している教科書・参考書	実習要項を読み、実習で何を学ぶのかをイメージする。 実習要項に沿った事前学習。
		各コマにおける授業予定	地域行われている母性保護・母子保健施策に関する説明を受け、生涯を通じた女性の援助について学ぶ。		
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	地域で生活する女性とその家族を支援するための看護師の役割を学ぶ	テキスト・参考書	リフレクションができるよう、実習内容を振り返っておく
		各コマにおける授業予定	リフレクションを通し、女性の生涯を通じた援助における看護師の役割について理解を深める。		